





鳴海宿の曲尺之手

名鉄鳴海駅を下車。北に200m進むと本町交差点。付近には芭蕉ゆかりの誓願寺も。西へ進む東海道はカーブして北へ向かう。丹下町常夜燈、成海神社を訪ね、再び東海道を北へ600mで芭蕉ゆかりの千句塚公園に至る。東海道は三王山交差点で北西に向かう。天白橋を渡り笠寺一里塚、緩やかな坂を上ると笠覆寺(笠寺観音)に至る。

名古屋市

歌枕や俳句に  
詠まれた  
千瀉跡をゆく

東海道

# 鳴海宿

(鳴海〜笠寺)

芭蕉がたびたび訪れた宿場町



有松の町並み

名古屋市

日本遺産認定の  
町並みで  
時を旅する

東海道

# 有松

(有松〜鳴海)

日本遺産に認定された染織の町

名鉄有松駅で下車。駅の南側に有松の町が広がる。一旦線路沿いに東に向かい、松野根橋を渡り町中に向かう。町並み保存地区内には絞商の豪壮な町家を中心に切妻平入形式の主屋が連続する。有松一里塚の前を通り、自動車道の高架下をくぐる。600mほど歩くと鳴海宿の東口の平部の常夜燈、さらに進み中島橋を渡り旧鳴海宿の町中に至る。

6 笠覆寺(笠寺観音)



尾張四観音のひとつ。笠寺観音の名で親しまれている。

5 笠寺一里塚



江戸から88里にあたる一里塚。名古屋市内で唯一残っているもの。

2 丹下町常夜燈



宿場町の西の入り口に寛政4年(1792)に設置された。

4 千鳥塚



(左)芭蕉生前に建てられ、本人直筆の文字が刻まれた碑はここだけ。(右)千句塚公園からの眺め

3 成海神社



熱田神宮の東に位置するところから「東宮大明神」ともよばれていた。

1 誓願寺



芭蕉最古の供養塔や芭蕉像が安置されている芭蕉堂が残る。

5 瑞泉寺



東海道を西に向かう旅人の目印になった。山門は宇治の万福寺総門を模したもの。

3 有松一里塚



江戸から87里にあたる一里塚跡。平成24年(2012)に復元。

1 有松山車会館



市文化財のからくり人形を載せた山車を見学できる。



6 天神社



成海神社の創祠の地。戦国期に鳴海城の一部とされていた。

4 平部町常夜燈

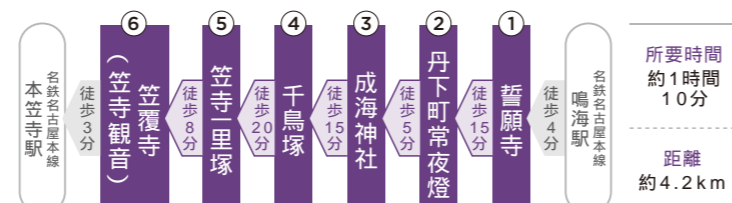


宿場の東の入り口に文化3年(1806)に設置された。

2 有松・鳴海絞会館



有松絞りの歴史や技術を表示。絞り実演や体験もできる。



Information(有松、鳴海宿、熱田宿共有)  
名古屋観光コンベンションビューロー  
052-202-1143